

Genzler Amplification

KINETIX™ 800



製品の特徴

この度は Genzler Amplification 製ベースアンプ「KINETIX 800」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

Genzler Amplification「KINETIX 800」は、軽量でありながら800Wの高出力かつ多目的な最先端のベースアンプです。
長年にわたる真空管回路設計の研究、設計、製造の専門知識により、KINETIX 800は厳格な設計パラメーターに基づいて開発されました。この最新設計では、暖かみとハーモニックコンテツを提供するクラスAオールチューブプリアンプ設計が、高出力のクラスD 800Wパワーアンプモジュールと融合し、わずか3.2kgの軽量ながらプロフェッショナルでハイパワーな、ツアークラスのベースギターアンプを実現しています。

IDE corporation

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元：IDE コーポレーション有限公司

〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西 1-1-4 TEL 06-6630-3990

本製品の性能を十分に発揮させ、未永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。製品の仕様は予告なく変更することがございます。製品のサポート・修理はご購入の販売店にご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。かならず遵守してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V ~ 240V を使用する。発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。日本国外での使用はおやめください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



機器を開けたり、分解・改造したりしない。感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気が多い場所で使用しない。本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合、機器が破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う・物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



高温多湿になる場所や、極端に温度が低いところ、ほこりや振動の多い場所で保管・設置・使用しないでください。機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



イコライザーやコントロールをすべて最大には設定しないでください。接続した機器によっては、発振したりスピーカーを破損する原因になることがあります。

使用時の注意

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証は致しかねます。

- ※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。
- ※電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。
- ※テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話などの電気製品の近くで使用しない。この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。
- ※機器のパネルのすきまに手や指を入れない。けがや傷害につながるおそれがあります。
- ※機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

※の機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。機器の破損や傷害の原因となります。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

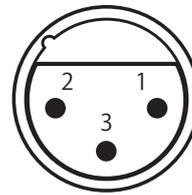
※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

端子一覧

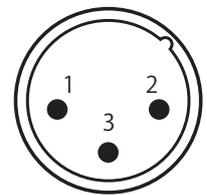
正しい端子・ケーブルをご使用ください。

端子名	極性	タイプ
Input, Tuner out, Effects loop, Aux in	Tip : ホット Sleeve : グラウンド	2P フォーン
Headphone	Tip : ホット (+) Ring : コールド (-) Sleeve : グラウンド (GND)	3P フォーン
Direct output	ピン 1 : グラウンド (GND) ピン 2 : ホット (+) ピン 3 : コールド (-)	XLR
Speaker	1 + 1 -	スピコン
	Tip : ホット (+) Sleeve : コールド (-)	2P フォーン

XLRキャンノンコネクター



Input (メス)

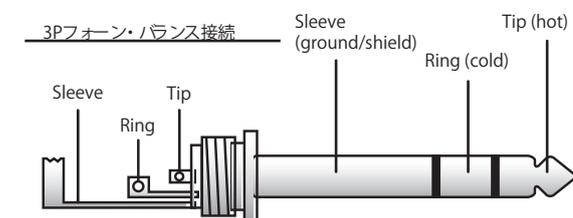
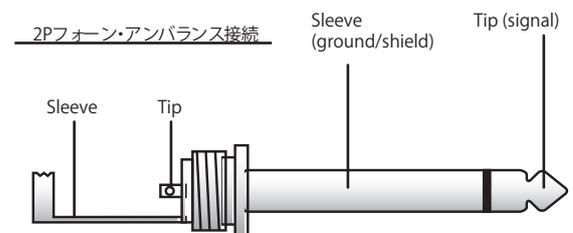


Output (オス)

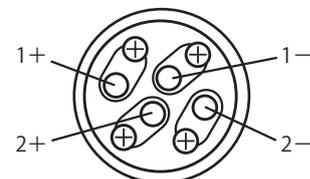
1 = ground/shield
2 = hot (+)
3 = cold (-)

アンバランスの場合は、Pin1とPin3を接続します。

6.3mm フォーンコネクター



スピコンコネクター



▶ フロントパネル 各部の名称と機能



① INPUT

1/4 アンバランス入力。この入力は真空管初段に送り込まれ、入力インピーダンスは 1M Ω です。

② MUTE / ON BOOST SWITCH

MUTE、ON、BOOST の切り替えスイッチです。

- **MUTE** : このスイッチ・ポジションを使用すると、アンプの設定を変更することなく、セットの合間にアンプと DIRECT OUTPUT を MUTE モードにすることができます。この機能は、リアパネルの TUNER 端子と組み合わせて、サイレント・チューニングにも使用できます。アンプが MUTE モードになると、赤い LED が点灯します
- **ON** : これが通常の操作ポジションです。音声は、プリアンプとパワーアンプを経由して、スピーカ (SPKR) 出力、ヘッドフォン出力、ダイレクトアウトプットに送られます。
- **BOOST** : このスイッチポジションでは、入力ゲインは通常ポジション (ON) より 8dB 増加します。これは、低出力の楽器の入力レベルを上げるために使用することもできますし、GAIN コントロールの設定に応じて、すべての楽器のドライブ、ハーモニックコンテンツ、オーバードライブ特性を向上させるために使用することもできます。

③ GAIN

このコントロールは、12AX7 真空管プリアンプの全体的なゲインレベルを調整します。ON / BOOST スwitchのポジションと組み合わせて使用すると、クリーンからオーバードライブトーンまで、多様なハーモニックコンテンツと複雑なトーンを提供できます。

④ VOLUME

このコントロールは、チューブ GAIN と EQ の後、EFX LOOP と MASTER VOLUME に送り込むプリアンプの音量を設定します。

GAIN コントロールと組み合わせて使用し、プリアンプ全体のレベルを調整します。

⑤ LEAN / FAT / THICK

LEAN、FAT、THICK のトーン・シェイプを選択します。各ポジションは、異なるハイパス・フィルター (HPF) 設定とユニークなローエンド・レスポンスカーブを提供し、BASS コントロールと組み合わせて様々な状況やフィーリングで使用できます。

- **LEAN** - 3つのポジションの中で最も高い HPF を設定します。この設定では、緩やかな傾斜のロールオフと 95 Hz 付近を中心としたごくわずかなブーストが得られます。
- **FAT** - このポジションでは、HPF のスロープは中程度ですが約 80 Hz を中心に狭い範囲でブーストします。
- **THICK** - この設定では、HPF は最も低い設定であり、急峻なフィルタースロープになっています。ブーストは約 80 Hz から始まり、徐々に上昇して 50 Hz でピークに達します。

⑥ EQUALIZATION FILTERS

KINETIX 800 にはオールチューブ駆動の EQ セクションが搭載されています。

- **BASS** - 70Hz 周辺の周波数を ± 13dB のブースト及びカットします。
- **LO-MID** - 250Hz 周辺の周波数を ± 1dB ブースト及びカットします。
- **MID** - 575Hz 周辺の周波数を ± 6dB ブースト及びカットします。
- **HI-MID** - 2.3kHz 周辺の周波数を ± 11dB ブースト及びカットします。
- **TREBLE** - 5kHz 周辺の周波数を ± 13dB ブースト及びカットします。

⑦ MASTER

アンプ全体の音量を調整し、EFX LOOP RECEIVE 端子と AUX IN 端子の入力レベルも調整します

- **STBY (RED)** - アンプが「スタンバイ」または「プロテクト」モードであることを示します。STBY LED は電源オン時に点灯し、プリアンプ管の電源とヒーターが通電し、フル動作が安定するまでの数秒間(13～15秒)点灯し続けます。これは正常です。また、過熱やスピーカー出力のショートなど、何らかの故障状態になると一時的に点灯して「保護」モードを示します。STBY LED が赤色で点灯し続ける場合は、アンプの電源を切り、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。
- **OPER (BLUE)** - LED が青色に点灯し、アンプがオンで動作可能であることを示します。

【注意】

STBY LED が点灯している間は、MASTER ボリュームをあげても音は出力されません。

アンプ電源をオンにする時は、必ずボリュームを下げた状態にして、**STBY LED から OPER LED へ切り替わってから** MASTER ボリュームをあげてください。

▶ フロント・リアパネル各部の名称と機能



① POWER INLET CONNECTOR AND POWER SWITCH

LINE VOLTAGE SELECTOR(※重要)

アンプの電源を入れる前に使用国の正しい電圧にスイッチを設定する必要があります。これにより、高電圧チューブ供給の正しい電圧が設定されます。100-120VAC のライン電圧の場合、このスイッチは 115 の位置に設定してください。220-240VAC のライン電圧の場合、このスイッチは 230 の位置に設定してください。

注意 - 誤ってこのスイッチをライン電圧に合わない設定にした場合、アンプの出力重大な影響を与えてしまいます。このような場合アンプの電源を切り、LINE VOLTAGE SELECTOR スイッチが正しく設定されているかどうかご確認ください。不適切な電圧の位置でアンプを動作させてもアンプにダメージを与えることはありませんが、問題が発生した場合はすぐに修正する必要があります。

② SPEAKER OUTPUTS

スピコン (1+1-) 全てのスピーカー端子はパラレルになっています。最低不可は 2.67 Ω です。

③ HEAD PHONES

練習用にヘッドフォンを接続します。スピーカーを接続しなくても問題ありません。ヘッドホン以外のものは接続しないでください。

④ AUX IN

CD/mp3 プレイヤーなどの接続に用います。音量は接続機器側で調整してください。

⑤ EFX LOOP

外部エフェクターの接続のための端子です。ディレイ・リバーブ・ハーモナイザー・オクターバーなどのパラレルタイプのエフェクターに最適です。Recieve 端子にプラグがささっている場合、シグナルパスに割り込むことになり Recieve 端子からの音を出力します。Send 端子は外部出力として使うことができ、プラグがささっている場合でも、シングルパスに影響しません。

⑥ TUNER

チューニング用の出力端子です。プリアンプ後で EQ/ シグナルシェイプ前の信号を出力します。ダイレクトボックスやレコーディング用の出力として使うのにも適しています。

⑦ DIRECT OUTPUT

PA システムやレコーディング卓、A/D コンバータなどへの接続に適した出力・マイクラインレベル、プリポスト EQ、グラウンド/リフト切替えができます。グラウンドリフトスイッチは、グラウンドループによるハムノイズ対策に使用します。(ノイズが発生する場合に切替えます)48V ファンタム電源をプロテクトします。90m 以下の長距離伝送が可能です。

冷却ファン

シャーシは熱感知ファン設計によって冷却されます。ファンは通常 ON の状態で、アンプの電力需要が増加すると回転数が上がります。左右のシャーシ通風孔を塞がないようにしてください。



スペック

製品名	KINETIX 800
型番	KNX-800
電源	AC100-240V, 50/60Hz
出力	400W/8 Ω、800W/4 Ω、800W/2.67 Ω
消費電力	475W
寸法	82.55 (H) × 285.75 (W) × 288.925 mm (D)
重量	3.27 kg

安全な使用条件

- 十分な換気のために、アンプの四方を最低1インチ (25.4mm) 離してください。
- 新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどでアンプの通気口を覆わず、換気を妨げないようにしてください。
- アンプは、常に保護アース接続された主電源コンセント (パワーレセプタクル) に接続してください。

